

使用説明書

ブローネ Blauné 香りと艶カラー

- ★ご使用の際は必ず最後までよく読んで正しくお使いください。
- ★ヘアカラーはまれに重篤なアレルギー反応をおこすことがあります。
- ★ご使用の際は毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。今までにヘアカラーでかぶれたことのある方は、絶対に使用しないでください。

使用上の注意

1. 次の方は使用しないでください。

- ① 今までに本品に限らずヘアカラーでかぶれたことのある方
- ② 染毛中または直後に、じんま疹(かゆみ、発疹、発赤)あるいは気分の悪さ(息苦しさ、めまい等)を経験したことのある方
- ③ 皮膚アレルギー試験(パッチテスト)の結果、皮膚に異常を感じた方
- ④ 頭皮あるいは皮膚が過敏な状態になっている方(病中、病後の回復期、生理時、妊娠中等)
- ⑤ 頭、顔、首筋に、はれもの、傷、皮膚病がある方
- ⑥ 腎臓病、血液疾患等の既往症がある方
- ⑦ 体調不良の症状が持続する方(微熱、倦怠感、動悸、息切れ、紫斑、出血しやすい、月経等の出血が止まりにくい等)

2. 使用前のご注意

- ① **染毛の2日前(48時間前)には右の手順に従って毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。**
パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。テスト部位の観察はテスト液塗布後30分および48時間後の2回行います。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化によりかぶれるようになる場合がありますので、毎回必ず行ってください。
- ② 頭髮以外には使用しないでください。本品は頭髮用の製品です。
- ③ 眉毛、まつ毛に使用しないでください。薬液が目に入るとおそれがあります。
- ④ 顔そり直後は染毛しないでください。皮膚が細かく傷ついているおそれがあり、刺激を受けやすくなります。
- ⑤ 染毛の前1週間はパーマウェーブをかけないでください。髪を傷めたり、色落ちしたりすることがあります。

3. 使用時のご注意

- ① 薬液は使用直前に混合し、直ちに使用してください。
- ② 換気の良いところで使用してください。
- ③ 必ず添付の手袋を着用してください。
- ④ 染毛中に入浴したり、染める前に髪をぬらしたりしないでください。汗やすすぐ等で薬液が目に入るとおそれがあります。
- ⑤ 薬液が顔、首筋等につかないようにしてください。薬液がついたときは、直ちに水で洗い落とししてください。
- ⑥ 薬液や洗髪時の洗い液が目に入らないようにしてください。目に入ると激しい痛みを生じたり、場合によっては目が損傷(角膜の炎症等)を受けたりすることがあります。万一、目に入ったときは絶対にこすらないで、直ちに水またはぬるま湯で15分以上よく洗い流し、すぐに眼科医の診療を受けてください。
- ⑦ 染毛中に発疹、発赤、はれ、かゆみ、強い刺激等の皮膚の異常やじんま疹、息苦しさ、めまい等の症状が現れた場合には、直ちに薬液をよく洗い流し、すぐに医師の診療を受けてください。
- ⑧ 染毛後に何らかの異常を感じた場合には、必ず医師の診療を受けてください。

4. 取り扱い上のご注意

- ① 混合した薬液の残りは効果がなくなります。必ず洗い流して捨ててください。

5. 保管上のご注意

- ① 幼児の手の届かない所に保管してください。誤って飲んだり食べたりすると危険です。
- ② 高温や直射日光をさけて保管してください。

- * 幼児には使用しないでください。
- * 認知症の方などの誤食等を防ぐため、置き場所にご注意ください。
- * 肌に異常が生じていないかよく注意して使用してください。肌に合わない時、使用中に赤み、はれ、かゆみ、刺激、色抜け(白斑等)や黒ずみ等の異常が出た時、直射日光があたって同様の異常が出た時は使用を中止し、皮膚科医へ相談してください。使い続けると症状が悪化することがあります。

注意!

今までにヘアカラーでかぶれたことのある方は、絶対に使用しないでください。

- 今までにヘアカラーでかぶれたことのある方
- パッチテストの結果、異常があった方

下記までご相談ください。

商品に関するお問合せ・ご意見は
花王 消費者相談室 ☎0120-165-692
〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3
<http://www.kao.co.jp/blaune/>

皮膚アレルギー試験(パッチテスト)の手順

パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化などにより突然かぶれるようになる場合がありますので、**毎回必ず、染毛の48時間前**にパッチテストを行ってください。

(1) 次のものを準備します。

- ① 1剤
 - ② 2剤
 - ③ トレー
 - ④ 綿棒
 - ⑤ コットンまたはティッシュペーパーなど
- ご自分で用意してください。

(2) パッチテスト用の混合クリームをつくります。

- 1剤のキャップをはずし、キャップ頭部の突起で1剤チューブの口に穴をあけます。(充分にねじ込んでください)軽く押しながら、あずきつぶ大の量をトレー上に出します。
- 次に、2剤チューブを軽く押しながら同量出します。
- 綿棒で混ぜ合わせます。

(3) 腕の内側にぬって、48時間放置します。

- 混合クリームができたなら、綿棒の先端につけ、腕の内側に10円硬貨大にうすくぬり、自然に乾燥させます。
- そのまま触れずに48時間放置します。(時間を必ず守ってください)混合クリームをぬったところは絆創膏等で覆わないでください。
- ★ ぬった部分は茶色などに着色しますが、パッチテスト終了後、通常の入浴により数日程度で落ちていきます。
- ★ 混合クリームが乾燥するまで、衣服につかないようにご注意ください。
- ★ ぬった部分が30分位しても乾かない場合は、ティッシュペーパーなどで軽くふき取ってください。
- ★ 正確な結果を得るために、48時間は、テスト部位をぬらしたり、こすったり、絆創膏等を貼ったりしないでください。入浴やシャワーは、なるべくひかえてください。やむをえない場合は、テスト部位をぬらさないようにご注意ください。

(4) テスト部位の観察を行います。 (混合クリーム塗布後30分位および48時間後の2回)

- ★ 塗布部に発疹、発赤、かゆみ、水疱、刺激等の皮膚の異常があった場合には、手などでこすらないで直ちに洗い落とし、染毛しないでください。
- ★ 途中、48時間以前であっても、同様の皮膚の異常を感じた場合には、直ちにテストを中止し、混合クリームを洗い落とし染毛しないでください。

(5) 48時間経過後、異常がなければ染毛してください。

パッチテストの結果、異常があった場合は、肌の状態や商品について下記までご相談ください。

商品に関するお問合せ・ご意見は ☎0120-165-692

花王株式会社 〒103-8210 東京都中央区日本橋茅場町1-14-10

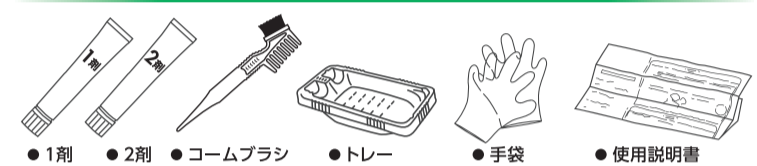
ヘアカラーによるアレルギーのリスクについて

ヘアカラーによる「かぶれ」は、頭・髪が生え際・顔・首筋などに、かゆみ・はれ・赤み・ブツブツなどの症状がでることをいい、かゆみしか感じないこともあります。かぶれと気づかずに、又はかぶれの症状が軽いため使用を繰り返したり、症状が治まった後に再使用したりすると、次第に症状が重くなり、まれに「アナフィラキシー」という重篤なアレルギー反応(全身じんま疹、呼吸困難など)等が突然起こることがあり危険です。このようなかぶれの症状を経験された方は、絶対に使用しないでください。

使用前の準備

〈必要なものの確認〉

本品の箱に入っているもの



別にご用意いただくもの



使用前の髪のお手入れ

- ★ シャンプーは、使用の前日までに済ませておきましょう。髪がとくに汚れている場合や、整髪料を多めに付けている時、一時着色料(カラーフォーム・ヘアマスカラなど)や金属粉などが髪についている時は、地肌を傷つけないように注意して十分に洗い流してください。
- ★ やむなく当日シャンプーする場合は、ご使用前に、髪を乾かしておいてください。髪がぬれていると、液がたれたり、効果が弱くなる場合があります。
- ★ ヘアカラーの後にパーマをかけると色落ちすることがあります。パーマをかける方は、本品ご使用の1週間前までに済ませてください。
- ★ 髪が長い方や、パーマをかけている方は、髪のかからまりや引っかかりを抑えるため、染毛前に髪をとかしておくことをおすすめします。

- 汚れてもさしつかえない前開きの衣服などに着替え、首にケープやタオルを巻いてください。
- 混合クリームが皮膚についても落としやすいように水をはじくクリーム(ニベアクリームなど)を耳や顔、えり足などの髪が生え際にうすくつけてください。クリームが髪につくと染毛効果が弱くなりますので注意してください。
- ★ 皮膚に混合クリームがついた時は、水でしめらせたコットンまたはティッシュペーパーなどですぐふき取ってください。

注意!

- 寒いと染まりにくいので、暖かい場所(20℃以上)でお使いください。

- 大切なご用など、おでかけ直前の使用はさけてください。万一皮膚に色がついてしまった場合を考えると、2~3日前までに染毛されることをおすすめします。
- メガネ、コンタクトレンズ、イヤリング、ピアス、ネックレス、指輪などは、はずしてください。
- 液で床などが汚れないように、あらかじめ新聞紙などを敷いてください。(液がつくと落ちません)
- 入浴中の使用はさけてください。
- 金属製のクシやヘアピンなどは使わないでください。

- 違う色番号、色名の商品と混合しないでください。違う2つの色を混ぜても、その間の色にはなりません。

- ★ 薬液が衣服、床、じゅうたん、壁などに付着すると落ちませんので、充分注意してください。

使用手順

髪全体を染める場合、1箱全量はショートヘア1回分です。

- 染める2日前(48時間前)に、裏面の要領で**毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)**を行ってください。
- ご使用前に、必ず裏面の「使用前の準備」をよくお読みください。

ホームページで使い方の動画がご覧になれます
<http://www.kao.co.jp/blaune/>

きれいに染めるコツ

白髪が気になる部分を意識して、混合クリームを「たっぷり」つけます。

「たっぷり」の目安

地肌が見えない
くらいのせる



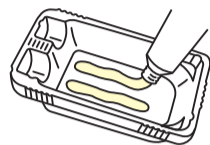
※クリームの色は徐々に変わります。

1 使用する直前に混合クリームをつくります。

注意!

●混合クリームをついたら、すぐに染毛を始めてください。混合後、60分以上たつと効果がなくなります。

1 1剤と2剤を同量ずつ
トレーに出します。



2 手袋をして、ブラシ部で
混ぜます。



- ★1剤は最後にクリームが黒色～茶色になって出ることがありますが、染毛効果には影響ありません。
- ★混合クリームと仕上がりの色は異なります。濃い紫色や茶色などにも変わっても、仕上がりの色には影響しません。

コームブラシの使い方



コームブラシはしっかりと
さし込んでください。
★一度さし込むとはずせません。



柄の先で根元から
髪を分けます。

2 乾いた髪に、混合クリームをつけます。

注意!

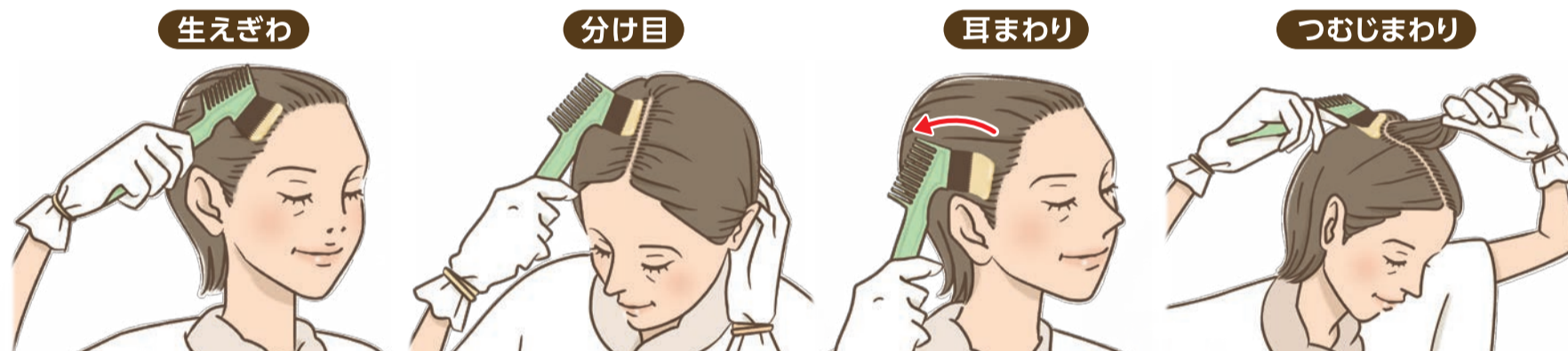
- 混合クリームが目に入らないようにご注意ください。
- クシで地肌を傷つけないようにご注意ください。
- 混合クリームが皮膚についた時は、水でしめらせたティッシュペーパーなどですぐにふき取ってください。

●白髪の気になる部分だけを染める方法

つける時間: 20分以内

放置時間: 約15分

1 ブラシ部で白髪の根元にたっぷりつけて、クシ部でとかしてなじませます。



根元を押さえるように

髪を分けて分け目の両側に

ブラシを耳に沿わせて後ろへ

下を向くとつけやすい

2 白髪の気になる部分にもう1度つけます。



3 放置します。

★硬い髪・太い髪などの染まりにくい髪質の方は、5～10分程度長めに放置することをおすすめします。

●髪全体を染める方法 - 新しく生えてきた根元を重点的に染めたい方 -

つける時間: 20分以内

放置時間: 約15分

1 髪の前半分にブラシ部でつけます。

★白髪の気になる部分から、髪を分けて、根元にたっぷりつけていきます。

2 髪の後ろ半分にもつけます。

★頭頂部から順にえり足に向かって髪を分けながら、根元につけます。

3 白髪の気になる部分にもう1度つけます。

4 クシ部でとかして毛先に向かってのばし、放置します。

★よりムラなく染めるには、すぐにのばさず、約10分放置。その後、毛先に向かってのばし、残り5分放置します。

●髪全体を染める方法 - 初めて白髪用ヘアカラーをする方など -

つける時間: 20分以内

放置時間: 約15分

1 髪の前半分、後ろ半分の順番にブラシ部でつけます。

- ① 髪を分けながら、根元→中間→毛先の順序でつけていきます。
- ② 髪全体につけ終わったら、クシ部でとかして髪全体に均一にのばします。

2 白髪の気になる部分にもう1度つけます。

3 放置します。

3 放置時間がすぎたら、よくすすいだあとシャンプー・コンディショナー等をし、よく乾かします。

シャンプーは、いつもよりていねいに2回してください。

注意! ●すすぎ液が目に入らないようにご注意ください。

★次のような場合は、衣類、帽子、枕カバーなどに色移りすることがありますのでご注意ください。

- ・髪がぬれているとき。(汗をたくさんかいたとき、雨にぬれたとき、水泳、洗髪後など)
- ・育毛剤、ヘアリキッド、ヘアフォームなどの頭髪用品を多量に使用したとき。

★チューブに残ったクリームは次回ご使用になれます。

- ・1剤(緑色)・2剤(白色)のキャップを間違えないように、きちんと閉めて保管してください。
- ・次回からのご使用の際、1剤の先端が黒くなっていることもありますが、染毛効果には影響ありません。

★部分染めを繰り返すと色ムラが出ることがありますので、3ヶ月に1度は髪全体を染めることをおすすめします。

注意!

混合したクリームの残りは効果がなくなります。必ず洗い流して捨ててください。